

(別紙1)

平成29年度～平成30年度 社会福祉法人若竹会 社会福祉充実計画

1. 基本的事項

法人名	社会福祉法人 若竹会		法人番号	4400005004142				
法人代表者氏名	理事長 及川 穰							
法人の主たる所在地	岩手県宮古市和見町8番33号							
連絡先	(0193) 65-9200							
地域住民その他の関係者への意見聴取年月日								
公認会計士、税理士等の意見聴取年月日	平成29年 6月27日							
評議員会の承認年月日	平成29年 6月15日							
会計年度別の社会福祉充実残額の推移 (単位：千円)	残額総額 (平成28年度末現在)	1か年度目 (平成29年度末現在)	2か年度目 (平成30年度末現在)	3か年度目 (平成31年度末現在)	4か年度目 (平成32年度末現在)	5か年度目 (平成33年度末現在)	合計	社会福祉 充実事業 未充当額
	189,190千円	67,995千円	0千円	0千円	0千円	0千円		0千円
うち社会福祉充実事業費(単位：千円)		▲121,195千円	▲67,995千円	0千円	0千円	0千円	▲189,190千円	
本計画の対象期間	平成29年8月1日～平成31年3月31日							

2. 事業計画

実施時期	事業名	事業種別	既存・新規の別	事業概要	施設整備の有無	事業費
1か年度目	わかたけ学園設備改修事業	社会福祉事業	既存	居室・利用者トイレ・アスファルト舗装等の設備改修を行う必要がある。	無	52,574千円
	ウイリー設備改修事業	社会福祉事業	既存	ボイラー(暖房・給湯を兼ねる)の大幅な耐用年数超過により買換えを要す。	無	4,200千円
	あっとほうむLifeみやこ設備改修事業	社会福祉事業	既存	平成29年度中に、全ホームを消防法に対応した設備を設置する必要がある。	無	11,032千円

	サンホームみやこ 設備改修事業	社会福祉 事業	既存	経年劣化による給湯配管・防災カーテン の取替を行う必要がある。	無	45,000 千円
	内部統制強化	社会福祉 事業	既存	経過措置が講じられている会計監査人を 前倒して設置する。	無	10,389 千円
	小計					123,195 千円
2 か年 度目	わかたけ学園 設備改修事業	社会福祉 事業	既存	居室・利用者トイレ等の設備改修を行う 必要がある。	無	83,224 千円
	内部統制強化	社会福祉 事業	既存	経過措置が講じられている会計監査人を 前倒して設置する。	無	8,748 千円
	小計					91,972 千円
3 か年 度目						
	小計					
4 か年 度目						
	小計					
5 か年 度目						
	小計					
合計						215,167 千円

※ 欄が不足する場合は適宜追加すること。

3. 社会福祉充実残額の使途に関する検討結果

検討順	検討結果
① 社会福祉事業及び公益事業（小規模事業）	社会福祉事業の前提として、利用者の居住環境・サービスに影響を及ぼす設備改善・改修は最優先すべきという検討を踏まえ、これに資する工事を実施することにした。
② 地域公益事業	①の事業を実施するので残額は生じないため、現段階では実施しないこととした。
③ ①及び②以外の公益事業	①の事業を実施するので残額は生じないため、現段階では実施しないこととした。

4. 資金計画

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
わかたけ学園 設備改修事業	計画の実施期間における事業費合計	52,574千円	83,224千円				135,798千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	52,574千円	59,247千円				111,821千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益		23,977千円				23,977千円
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
ウイリー 設備改修事業	計画の実施期間における事業費合計	4,200千円					4,200千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	4,200千円					4,200千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
あっとほうむ Lifeみやこ 設備改修事業	計画の実施期間における事業費合計	11,032千円					11,032千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	11,032千円					11,032千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
サンホームみやこ 設備改修事業	計画の実施期間に おける事業費合計	45,000 千円					45,000 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	45,000 千円					45,000 千円
		補助金						
		借入金						
		事業収益						
		その他						

事業名	事業費内訳	1か年度目	2か年度目	3か年度目	4か年度目	5か年度目	合計	
内部統制強化 会計監査人の 事前設置事業	計画の実施期間に おける事業費合計	10,389 千円	8,748 千円				19,137 千円	
	財源構成	社会福祉充実 残額	8,389 千円	8,748 千円				17,137 千円
		補助金	2,000 千円					2,000 千円
		借入金						
		事業収益						
		その他						

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「資金計画」を作成すること。

5. 事業の詳細

事業名	わかたけ学園 設備改修事業	
主な対象者	障害者支援施設. わかたけ学園の利用者	
想定される対象者数	120人	
事業の実施地域	岩手県宮古市崎山第5地割94番地	
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成31年3月31日	
事業内容	<p>当該施設については、利用者の重度・高齢化の進行や約40年前の設備基準による生活環境の課題があり、岩手県・宮古市との間で改築や分園などの協議を重ねてきたが、具体的な改善策を見出すことができていない状況にあるため、今年度から段階的に既存施設の設備改修を進めていく計画としており、既に保護者会等にも説明済みである。</p> <p>【1. 居室改修工事】 身体機能が低下して車イスで生活する利用者は、布団で就寝することや自室に移動することすら困難な状態にあるため、既存の和室部屋を車イス・ベッドに対応した改修工事を行うことが急務である。</p> <p>【2. トイレ改修工事】 身体機能低下者の増加により、既存和式トイレ（汲み取り式）を洋式トイレに更新する必要があるほか、環境面（異臭・虫害など）からも早急に水洗化工事を実施しなければならない。 ※ 敷地内にある既存浄化槽への下水配管・埋設工事で足りる。</p> <p>【3. 浴室改修工事】 上記同様、既存の浴室では浴槽に入ることができない利用者が増加しており、数十人が一度に入浴できる浴室から小浴への変更、さらに介護施設並みのシャワー浴設備などを早急に整備する必要がある。</p> <p>【4. 変電設備（キューピクル）更新工事】 既存設備は、耐用年数超過により保守点検業者から指摘を受けているほか、前1～3の設備改修に伴い許容量を超える（各居室にエアコンを設置する計画）ことから、必然的に同時工事を行う必要がある。</p> <p>【5. 食品搬入路舗装工事】 当該施設の厨房への食品搬入路が未舗装であり、運搬車輛により道路が削られた箇所雨水が溜まって排水機能がないため、晴天時も食品搬入口が泥水で汚れ、衛生面からも舗装道路と側溝等による排水対策を講じる必要がある。</p> <p>社会福祉事業の前提として、既存施設利用者の居住環境やサービス提供に支障を及ぼす設備改修は必然性が高く、かつ、急務であることから当該工事を行うこととした。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	前項のうち、3～4を除く工事を行う。
	2か年度目	前項のうち、未着手部分について1～4に掲げる工事を行う。
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	

<p style="text-align: center;">事業費積算 (概算)</p>	<p>【1か年度目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居室改修工事 13,478,400円 (4ヵ所:設計管理料含む) ・トイレ改修工事 33,696,000円 (4ヵ所:設計管理料含む) ・食品搬入路舗装工事 5,400,000円 <p>【2か年度目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居室改修工事 15,724,800円 (4ヵ所:設計管理料含む) ・トイレ改修工事 33,696,000円 (4ヵ所:設計管理料含む) ・変電設備更新工事 11,340,000円 ・浴室改修工事 22,464,000円 (2ヵ所:設計管理料含む)
	<p>合計 135,798千円 (うち社会福祉充実残額充当額 111,821千円)</p>
<p style="text-align: center;">地域協議会等の意見と その反映状況</p>	

事業名	自立生活支援センターウイリー 設備改修事業	
主な対象者	宿泊型自立訓練事業所. ウイリーの利用者	
想定される対象者数	22人(通所20人)	
事業の実施地域	岩手県宮古市崎嶽ヶ崎第4地割1番地11	
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成30年3月31日	
事業内容	<p>当該事業所の既存ボイラーについては、平成11年の開設当初に整備後18年が経過、保守点検業者から入れ替えの指摘を受けている。</p> <p>当該ボイラーは事業所の給湯と暖房をまかなっており、仮に寒冷期などに故障・入れ替え等によって使用不能となれば、代替手段をとることも困難であることから、専門業者の見解どおり設備を更新する必要がある。</p> <p>社会福祉事業の前提として、既存施設利用者の居住環境やサービス提供に支障を及ぼす設備改修は必然性が高く、かつ、急務であることから当該工事を行うこととした。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	前項のボイラー入れ替え工事を行う。
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	【1か年度目】	・ボイラー入れ替え工事 4,200,000円
	合計	4,200千円(うち社会福祉充実残額充当額 4,200千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	あっとほうむLife みやこ 設備改修事業	
主な対象者	あっとほうむLife みやこ利用者	
想定される対象者数	77人	
事業の実施地域	岩手県宮古市崎嶽ヶ崎第4地割1番地11	
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成30年3月31日	
事業内容	<p>当該事業所は、市内18カ所のグループホームで87名がサービスを利用しており、物件は一般住宅を貸主から当法人が賃貸借契約を締結して借上げる形態としている。</p> <p>先般の消防法改正により、平成30年度までに法令に定める消防設備を設置しなければならず、設備基準に該当しないグループホーム16カ所に設備整備する必要がある。</p> <p>宮古消防署の判断によっては、グループホームとして認可を取り消されることも想定されるので、社会福祉事業として継続するために最低限の設備を整備することとした。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	前項の消防設備設置工事を行う。
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	<p>【1か年度目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動通報装置・誘導灯設置工事 7,468,800円(16カ所) ・消防署届出に係る図面作成費 3,564,000円(11カ所) 	
	合計	11,032千円(うち社会福祉充実残額充当額 11,032千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	サンホームみやこ 設備改修事業	
主な対象者	特別養護老人ホーム、サンホームみやこ利用者	
想定される対象者数	110人	
事業の実施地域	岩手県宮古市崎鍬ヶ崎第4地割1番地20	
事業の実施時期	平成29年8月1日～平成31年3月31日	
事業内容	<p>【1. 給湯配管改修工事】 既存給湯配管（銅管）がピンホール磨耗によって漏水を繰り返す状態のため、電気設備の漏電等も懸念されることから、早急にHTL P製の配管へ改修する必要がある。</p> <p>【2. 防災カーテン更新】 平成7年開設からの経年劣化に伴い、痛み・破れが激しく選択ができない状態であり、防災機能そのものの劣化も懸念されることから、施設内すべての防災カーテンを更新（新規購入）する必要がある。</p> <p>社会福祉事業の前提として、既存施設利用者の居住環境やサービス提供に支障を及ぼす設備改修は必然性が高く、かつ、急務であることから当該工事を行うこととした。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	前項の給湯配管改修工事及び防災カーテンを購入する。
	2か年度目	
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	<p>【1か年度目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給湯配管改修工事 40,000,000円 ・防災カーテン更新 5,000,000円 	
	合計	45,000千円（うち社会福祉充実残額充当額 45,000千円）
地域協議会等の意見と その反映状況		

事業名	内部統制強化 会計監査人の事前設置事業	
主な対象者	社会福祉法人若竹会	
想定される対象者数		
事業の実施地域	岩手県宮古市和見町8番33号	
事業の実施時期	平成29年4月1日～平成31年3月31日	
事業内容	<p>改正社会福祉法の施行に伴い、会計監査人の設置が義務付となり、当法人では平成33年度まで経過措置が講じられている。</p> <p>平成29年度、厚生労働省「会計監査人設置モデル事業」を申請していることもあり、何れ設置が義務化されることを勘案し、当該国庫補助事業の採否を問わず、平成30年度から法人独自の判断として正式に会計監査人を設置する。</p>	
事業の実施スケジュール	1か年度目	前項の予備調査及び監査を委任する。
	2か年度目	前項の監査を委任する。
	3か年度目	
	4か年度目	
	5か年度目	
事業費積算 (概算)	<p>【1か年度目】</p> <p>・予備調査報酬 1,641,600円</p> <p>・監査報酬 8,748,000円</p> <p>【2か年度目】</p> <p>・監査報酬 8,748,000円</p>	
	合計	19,137千円 (うち社会福祉充実残額充当額 17,137千円)
地域協議会等の意見と その反映状況		

※ 本計画において複数の事業を行う場合は、2. 事業計画に記載する事業の種類ごとに「事業の詳細」を作成すること。

6. 社会福祉充実残額の全額を活用しない又は計画の実施期間が5か年度を超える理由

--